

3学年だより

NO 601

飛翔

令和3年3月5日



小田原市立城山中学校
学年主任 水野喜代治

600号

昨日で、学年だより「飛翔」は600号となりました。あなたがたが、城山中学校に入学してから学校に600回登校したということになります。1年生の時は、私が緊急入院して、「飛翔」が途切れるかと思いましたが、なんとか病室から原稿をメールで学校に送って継続することができました。飛翔の号数が増えていくのと同時にみんなも成長していきました。1号1号の飛翔に大きな意義はないかもしれませんが、1号から600号を通して見るとみんなの歴史を記録した貴重なものだと思います。1年前の3月5日にはどんなことがあったのか、読み返せばわかります。どんな課題にみんなが直面していたかも飛翔の文章から読み取れます。毎日毎日を記録したことによって、みんなの日々の活動が成長に大きくかかわっていることが実感できます。

1日、1日は大きな変化はなく、昨日も今日も同じだと漠然と過ごしてしまうことが多いですが、この1日が3650日積み重ねれば、10年となります。今日の1日を意識して大事に生活していくことが5年後、10年後の自分を大きく成長させるエネルギーとなると思います。

城山中学校に登校するのは残りあと4回となりました。かけがいのない1日を大事に過ごしてください。中学生でいられる今を意識してくださいね。1日、1日を。

シトラスリボン作りましたか？

先日、体育館で学習したシトラスリボンは、作りましたか？リボンを作れず、まだ、緑のヒモのままになっていませんか？まだ、リボンにしていない生徒は、今の生徒会（後輩）が取り組もうとしているプロジェクトに協力してあげてください。

みんなの卒業を祝うために、あれだけの気持ちのあふれる飾りつけをしてくれた後輩が取り組んでいる活動を、3年生としてバックアップしてください。予行練習の時に一人でも多くの3年生がリボンをつけてあげたら優しいなと思います。リボンを作って胸につけている人と、リボンを作らずにひものままで放置している人との心の差は大きいと思います。そういう優しさをを大事にしてほしいと思います。